

No.97
総会特集号

令和4年5月
発行:薬師が丘連合町内会
会長 田中 実
編集:広報部

ニュースやぐら

1. 連合総会報告
2. 田中新会長選任挨拶
事務局便り
3. 大村会長選任挨拶
ホームページの説明
4. 連合定例会議委員
長寿会総会と花見

第24回薬師が丘連合町内会総会開催される



24回薬師が丘連合町内会総会が4月10日
第1集会所において開催された。

コロナ禍ではあったが、当日出席者が76
名、委任状提出が833人、計909人 の出席
となり、総会が成立した。

連合会執行部より、令和3年度の「行事報
告」「会計報告」があり、コロナ感染 拡大に
伴い、盆踊り、秋祭り等の主要行事の中止、こ
れに伴い会計においても収 入、支出が減少
した旨の説明があった。

続いて、令和4年度の「役員候補」「行事計
画」「予算」の各案が提案された。

令和3年度、4年度のいずれの案件も賛成
多数をもって承認された。

総会における主な質疑応答は次のとおりで
あった。

Q: 団地内のコミュニティはうまくいって
いるのか。有用な点はあるのか。

A: 行事活動により、町内に溶け込むこと
ができる機会が増え、有用な面がある
と認識している。今後もコミュニケーシ

ョンができるよう行事等を行っていき
たい。

Q: 側斜面に雑木、草が生い茂っている
伐採すべきではないか。災害、山火
事等の発生の折、被害拡大の恐れ
があるのではないか。

A: 市、水道局に伐採等要請しているが
予算の関係で進んでいないのが現状
だ。引続き関係各所に要請していく。

Q: 特別会計の残額が多すぎるのではな
いか。

有効活用するため、例えば「金投資」
はどうか。

A: 特別会計は集会所の修繕等に使用
するものである。

集会所の使用期間を延ばすために
は、必要な修繕を行っていく必要が
ある。

皆さん方預かっている金を、元本保証
のないリスク商品で運用するのは適
切でない判断している。

薬師が丘連合町内会開催 新会長田中実選任

田中新会長挨拶



会長をさせていただくことになりました3丁目南の田中です。

行き届かない面があろうかと思いますが、よろしくお願いします。

コロナ禍でここ2年余り、盆踊り、秋祭り等の主要行事を行うことが出来ず残念に思っています。

1日も早くコロナ禍が収まり、以前のような日常生活に帰れることを祈るばかりです。

今年2月末の市のデータによれば、薬師が丘は1317世帯、2953人の規模となっています。

65歳以上が43.4%と高齢化率がかなり高い状況です。ちなみに八幡学区の65歳以上の割合は28.1%です。また、団地住人の男女比率は、女性が52.2%となっており、女性が過半数を超えています。高齢者の方が多いという状況も踏まえ今後のことを考えていかなければならないかと思えます。

基本的には、これまで取り組んできた、薬師が丘を「安心・安全」で「住みやすい団地」にすべく引続き力を注いでいきたいと思えます。

とりわけ「安心」により力点を置いていきたいと思えます。

最近、気象環境の変化からか、異常豪雨、大型台風等の自然災害、また最近各地で地震が頻発していることから南海トラフ地震の発生も心配です。

昨年、薬師が丘のハザードマップを作成しました。各町内の危険地域が表示されていますので是非確認願いたいと思えます。薬師が丘は、基本的には土砂災害、水害には強いと思えますが、台風、地震には注意が必要です。

また、高齢者が多いだけに、「コロナ」感染リスクを減らすことも重要かと思えます。

いざという時は「絆」が力を発揮します。

「向こう3件両隣」といいます。いらぬおせっかいと言われるかもしれませんが、日頃から声掛け等やりたいものです。

絆づくりの一助となる各種行事も、コロナ禍との兼ね合いもありますが、何とか再開出来ないか検討していきます。

皆さん方の声を頂きながら、暮らしやすい薬師が丘にすべく尽力したいと思えますので、ご支援ご協力の程よろしくお願いします。

事務局便り 以下の行事を準備中です(お引手帳持参のこと)

- ・5/22:薬師が丘親善球技大会 参加者回覧にて募集中
- ・6/ 5:一斉清掃(各町内会から案内)
- ・6/12:育成部(子ども会)新入生歓迎会(植物公園)会員に案内
- ・7/ 3:自主防災・防犯講習会(町内会役員人数制限あり)
- ・7/21~8/31:ラジオ体操(第4公園・第7公園)1丁目は2週間程度行事案、団地改善点、困りごと:気軽にお知らせ下さい。
若い世代(新入居世帯)の地域ボランティア参画大歓迎!

大村会長退任挨拶



この度、六年間務めた
連合町内会長を交代す
ることとなりました。

振り返ってみますと、
六年前は薬師が丘団地
発足四十年にあたり、連
合町内会役員を勤めら
れていた方々が高齢化を
理由に交代を希望され、
役員の選出、団地諸行事の進め方、在り方についていろいろ議論がなされている時期でした。

同時に広島市においても、造成後四十年前後を迎えた団地の多くにおいて人口減少や高齢化から地域コミュニティの希薄化が大きな問題とされ、市は地域の再生・活性化対策として地域交流活動等を奨励し、その実施に助成金制度を設け支援を始めている状況でした。

団地が高齢化の中、前任者からの強い要望を受け会長を引き受けたものの、不慣れなことが多く運営に当たって大きな不安を感じていましたが、連合役員を中心に単位町内会長さん他、関係各位のご協力、御尽力を得て、盆踊り、秋祭りを中心に創成期からの町内交流諸行事を継続実施することが出来ました。

更に行政の助成金を活用し、日曜市の拡充、団地子どもの思い出作りファミリー登山を企画し、団地の更なる活性化に取り組むことが出来ました。

又、安全・安心で住みよい団地づくりを目指し、従来からの消防による防災訓練に加え佐伯区役所のご指導の下、わが町防災マップの作製、佐伯署との連携による防犯講習・交通安全講習、防犯カメラ設置、高齢者防犯モデル地区の指定、等々を進め、団地内の安全・安心環境の向上に取り組んできました。

現在も尚多くの団地で活性化が懸念される中、薬師が丘団地は、新規転入世帯の増加で、確実に世代交代が進んでいます。

本来は新規入居者を交え、諸行事を実施することで町内の盛り上がりを図るところですが、ここ二年間新型コロナウイルス感染症の影響により、諸活動の中止を余儀なくされました。

感染拡大期第六波を転機として行動様式が緩和の方向へと転換されました。然しながらその後感染者数に高止まりの状態が続き、まだまだ感染状況、感染対策に十分な注意が必要で

す。
その上で、若い転入者の増えているこの機会をとらえ、将来とも皆が健康で明るく活気ある薬師が丘団地を目指した諸活動の進め方、在り方が求められています。

私も微力ながら一住民として諸活動に協力させて頂く所存です。

最後になりましたが、六年間にわたりいろいろとご協力、ご支援を賜り誠に有難うございました。

心より厚く御礼申し上げます。

ニュースやくしはホームページでご覧になれます。

携帯やパソコンから

1. 広島市薬師が丘ホームページ
2. 薬師が丘-ホーム
3. 連合町内会の活動
4. 広報部
5. ニュースやくし



令和4年度 薬師が丘連合町内会名簿

※新役員（役職）

職名	氏名
会長	※田中 実
副会長	下野 正之
同上	※藤井 昭三
事務局長	吉野 仁美
顧問	水島 隆昭
同上	※大村 啓樹
1丁目町内会長	中原 亨平
2丁目南町内会長	浜石 和人
2丁目北町内会長	小山 廣道
3丁目南町内会長	児玉 誠
3丁目北町内会長	五藤 三男
4丁目町内会長	福山 晋太郎
会計	※人見 芳夫
会計監査	柳原 茂人
同上	平田 修
ｺﾞﾐﾈﾀﾞｲﾚｸﾀｰ部長	中塚 章仁
同上副部長	※益田 剛
同上専門委員	※浜石 和人
行事部長	藤井 昭三
同上専門委員	流郷 勝士
同上	原 秀明
同上	松室 雄也



広報部長	※事務局
同上副部長	田中 静子
同上専門委員	平木 宗行
体育部長	相本 正裕
防災防犯部長	金子 正則
同上副部長	※乗安 直人
管理部長	奥迫 隆則
育成部長	田室 守夫
同上副部長	吉野 仁美
同上	村上 友菜
長寿会会長	平木 宗行
民生委員児童委員	吉野 仁美
同上	富田 誠
同上	池田 佳世
同上	小山 廣道
育成部専門委員	小山 廣道
同上	富士田裕理
同上	宇都宮 孝江
同上	川村 美恵子
同上	古賀 佳菜
同上	濱野 幸子

※一同元気ががんばります。ご協力よろしくお願いたします。

薬師が丘長寿会 総会と、お花見開催される（会員募集）

